



令和3年3月15日

報道機関 各位

国立大学法人 東北大学
一般財団法人 日本規格協会

東北大学と日本規格協会 連携協定締結のお知らせ ～「仙台防災枠組」を世界標準へ「防災 ISO」活動本格化～

【発表のポイント】

国立大学法人東北大学（総長：大野 英男、以下「東北大学」）と一般財団法人日本規格協会（理事長：揖斐 敏夫、以下「日本規格協会」）は、東日本大震災の教訓を世界に伝えていくための国際標準「防災 ISO」の実現に向けて、この度連携協定を締結いたしましたので、お知らせします。これまで、東北大学は基本概念の規格提案を担い、日本規格協会は、国際交渉事務局を務めて参りました。

東日本大震災から10年の節目にあたり、私どもは新たな一歩を踏み出します。

【概要】

東日本大震災から10年の節目を迎えた現在においても国内外で自然災害が数多く発生し、被害が繰り返されており、各地域の「総合防災力」の向上が一層求められています。「防災 ISO」活動は、2015年、仙台で開催された第3回国連防災世界会議において、「仙台防災枠組（Sendai Framework for Disaster Risk Reduction）」が採択され、世界での防災活動推進の指針となったことに端を発しております。2017年には、世界防災フォーラムが初めて仙台で開催され、英語名でも“World BOSAI Forum”として改めて「防災（BOSAI）」の重要性が世界に発信されました。そして2019年の世界防災フォーラムでは、東北大学と日本規格協会が「地産地防を踏まえた BOSAI の取組」を「防災 ISO」とするべく、経済産業省の支援を得て国際標準化していくことを発表しました。その後、国際標準化機構（International Organization for Standardization：以下「ISO」）に対し、「防災 ISO」開発を提案し、2020年10月、ISO内に「防災 ISO」を議論・開発する場であるワーキンググループの設置が正式に承認されたところであり、着実な歩みを積み重ねて参りました。

東北大学としましては、多くの自然災害を経験する我が国において引き継がれてきた「防災（BOSAI）」の考え方を、日本規格協会と連携して世界に発信するとともに、そこから産み出される防災技術やシステムの規格化を進め、新しい防災産業の創出、防災活動の普及を図り、世界の防災・減災に一層の貢献をしていきたいと考えております。

一方、日本規格協会としましては、日本の経験や知見を国際規格とすることは、未曾有の大災害を経験した日本の責務であり、東北大学との連携協定を通じ、国際貢献の一助になりたいと考えております。

東日本大震災から10年。私どもが、改めて連携を強化し、今後具体的な規格策定等、作業が本格化する「防災 ISO」にしっかりと取り組み、震災からの教訓を世界に普及するための仕組みづくりに貢献して参る所存です。

【連携協定による具体的取り組み】

(1) 防災 ISO 推進、防災産業化推進

・役割分担

○東北大学：防災の概念と研究成果に基づき防災 ISO の規格開発を主導する。また、災害科学国際研究所が主催する国内防災 ISO 委員会で、防災概念規格、防災技術・システムの個別規格、さらには産業化等の検討を主導するとともに情報発信を行う。

○日本規格協会：国際 ISO の規格の承認プロセスの手続きの支援と上程する役割を担う。また、国際 ISO の様々な規格に関する日本規格協会の知見に基づき、新しい規格の企画や提案を支援する。

・連携する取り組み

① 概念規格の開発：日本規格協会が国内外の事務局を務める「スマート都市インフラ分科委員会」において、「防災 ISO」を議論・開発するワーキンググループ設置が承認された。今後、具体的な原案作成を共同して行い、年 2 回程度開催される国際会議への参加、プレゼンテーション等を通じ、承認プロセスを経て 2023 年の発行を目指す。

② 個別規格の開発：「地震計」の作業を開始し、今後「災害食」「リスクファイナンス」等が検討されている。今後、新たなテーマ設定や学内研究者の参画を支援する。

(2) グローバル人材育成

日本規格協会は、東北大学が実施している「変動地球共生学卓越大学院プログラム」、「防災システム論」への講師派遣等を通じて国際標準等を担う人材育成を支援する。

(3) 規格開発の促進

東北大学と日本規格協会が連携して、規格開発の普及啓発活動を実施し、大学との共同研究等により企業等が開発した優れた技術や製品に関する標準化を支援する。

【問い合わせ先】

国立大学法人 東北大学 災害科学国際研究所

災害リスク研究部門 津波工学研究分野

TEL:022-752-2090 E-mail: bosai-iso-tu@grp. tohoku. ac. jp

国立大学法人 東北大学 産学連携機構企画室

TEL:022-795-5269 E-mail: sanren-kikaku@grp. tohoku. ac. jp

一般財団法人 日本規格協会 経営企画・グループ広報チーム

TEL:03-4231-8502 E-mail: po@jsa. or. jp